

# 板野友美が恋人の聖地親善大使「プロポーズは男性からしてほしい」

スポーツ報知 5月27日(水)15時59分配信

ツイート  シェア



恋人の聖地親善大使に任命された板野友美（中）と、審査員でプレゼンターの桂由美（左）、假屋崎省吾

板野友美（23）が27日、東京・青山のセントグレース大聖堂で行われた「第9回恋人の聖地『プロポーズの言葉コンテスト2015』」授賞記者発表に審査員として出席。恋人の聖地親善大使にも任命された。

最優秀賞のプレゼンターも務めた板野は「素敵な言葉をたくさん聞いて、幸せな気持ちになりました。これからもみなさんの恋の応援ができればと思います」と話した。25人分のプロポーズが発表され、板野は「次の記念日は名字をおそろいにしよっ

か」が気に入ったそうで「すごいかわいくてすてき」と笑顔を浮かべ、どんなプロポーズを受けたいかには「何でもいいですけどね。プロポーズは男性からしてほしい」と希望していた。

また、先月、地元の静岡・浜松の高校時代の同級生とハワイで挙式したモデルの大石参月（27）は、ウェディング推進大使に任命され「ウェディングをやることで、花嫁の感情が芽生えたんです。この感動を皆さんにも味わってほしい」と幸せいっぱい。大石は、コンテストの審査員を務めたファッションデザイナー・桂由美さん（85）のウェディングドレスを着用して登場した。

【関連記事】

大石参月、桂由美、ファッションデザイナー を調べる